



公共交通空白地有償運送に おけるNPOタクシーへの ICT導入について

浜松市都市整備部交通政策課
企画推進グループ

目次

1. 浜松市の概要

2. 浜松市の公共交通網

3. ICT導入の取り組み

- ・背景、経緯など
- ・実証運行概要
- ・浜松市公共交通空白地有償運送ガイドラインの見直し
- ・周知方法

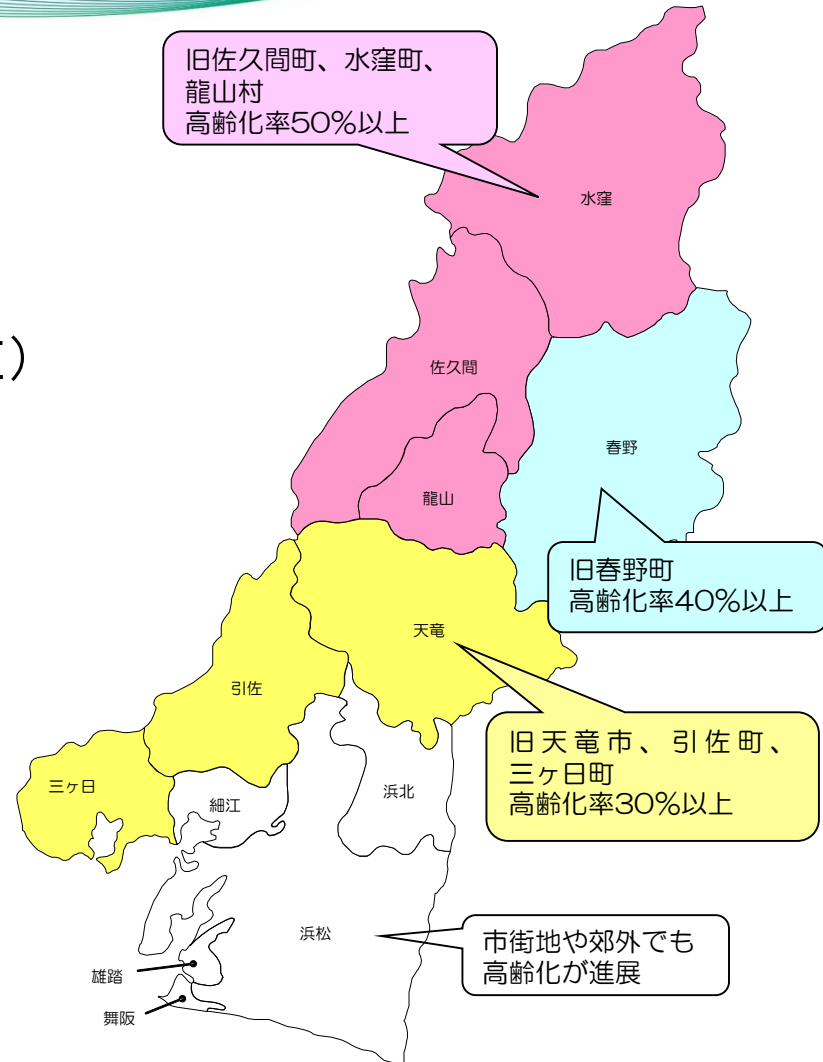
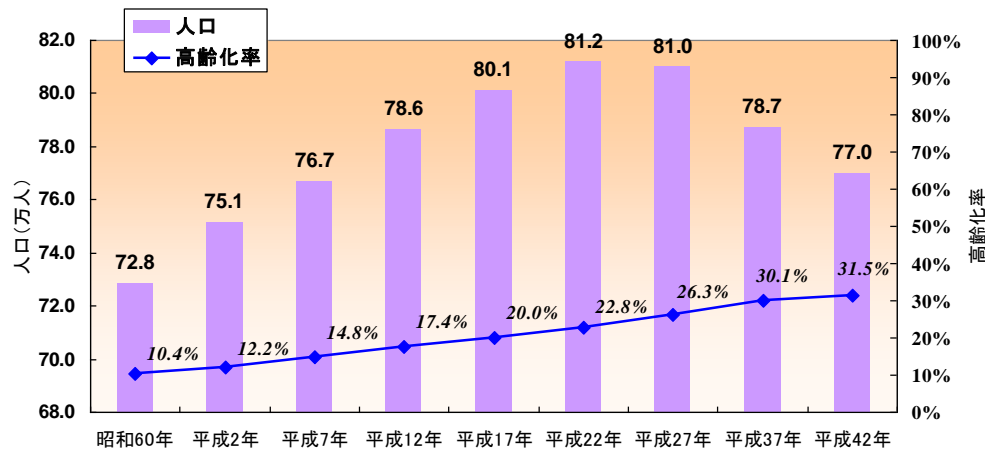
4. 今後の予定

浜松市の概要

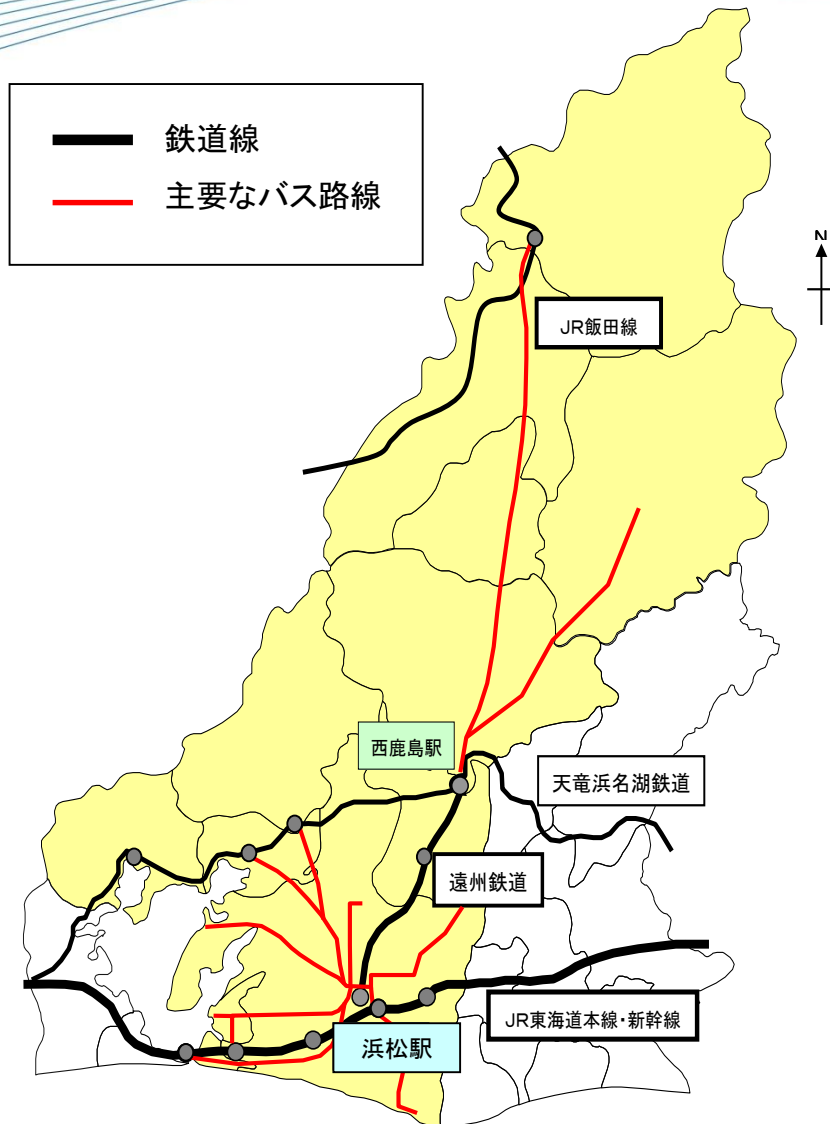
静岡県西部に位置する政令指定都市で、
面積は全国で2番目に広い。

- 面積 1558.06km²
- 人口 807,192人(平成29年12月1日現在)
- 世帯 334,282世帯

総人口と高齢化率の推移



浜松市の公共交通網



● JR東海道本線・新幹線

- ・乗車人員：約1,656万人／年
- ・運行頻度
新幹線：3本／時間
東海道本線：4～8本／時間

● 遠州鉄道鉄道線

- ・乗車人員：約982万人／年
- ・運行頻度：5本／時間

● 天竜浜名湖鉄道

- ・乗車人員：約57万人／年
- ・運行頻度：1～2本／時間

● JR飯田線

- ・乗車人員：約16万人／年
- ・運行頻度：1本／時間

● 路線バス網（41路線）

- ・遠鉄バス、浜松バス、秋葉バス
- ・乗車人員：約2,746万人／年

ICT導入の取り組み

●背景

- ・公共交通の利用者が年々減少する中、NPO法人が運行する有償運送事業について、地域住民の利用促進に向けた新たな取り組み及び来街者に対する公共交通としての役割を担う必要性が出てきた。

●目的

- ・地域住民に対し、佐久間町外への運行サービスの提供によるお出かけ支援(買い物、イベント等)。
- ・観光客等の来街者に対する交通手段を確保し、佐久間町への来街機会の創出による地域振興の寄与。

●導入地域

浜松市天竜区佐久間町:人口3,560人
65歳以上人口:2,062人
高齢化率:57.92%
(平成29年10月1日現在)



佐久間ダム

ICT導入の取り組み

●運営主体

特殊非営利活動法人

がんばらまいか佐久間

会員数:2,993人(平成29年3月現在)

運転者:第1種免許...6名

第2種免許...1名

平均年齢:66歳(最高齢70歳)

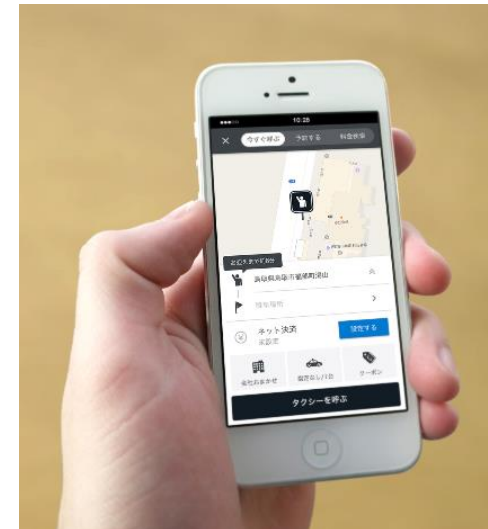


●導入システム

全国タクシーアプリ

●導入メリット

- ①スマホやパソコンからの予約が可能。
- ②外国語(英語・中国語・韓国語)にも対応。
- ③多くの民間タクシーが導入しているため、1つのアプリでタクシーも呼べる。



ICT導入の取り組み

●導入までの経緯

日付	内容
平成29年1月26日	NPO法人がんばらまいか佐久間との第1回打合せ
平成29年4月19日	浜松市タクシー協会総会 ガイドライン改正案の提出及び意見聴取
平成29年6月6日	平成29年度第1回地域公共交通活性化研究会 NPOタクシー導入におけるシステム選定及びガイドライン改正案について協議
平成29年6月14日	浜松市タクシー協会理事会 ガイドライン改正案承認
平成29年6月23日	浜松市地域公共交通会議 NPOタクシーへのICT導入及びガイドライン改正案について協議、承認
平成29年10月3日	NPO法人がんばらまいか佐久間へのシステム搬入
平成29年12月23日	実証運行開始(2年間)

ICT導入の取り組み

●運行ルール

運行日	土日祝のみ運行（年始年末を除く）
運行時間	7:00～16:00
運行エリア	・会員向け 佐久間町内 ↔ 浜松市内（往復のみ可能） ・会員外向け 西鹿島駅 ⇄ 佐久間町内（片道のみでも可能）
運行箇所	聖隷三方原病院、聖隷住吉病院、浜松医大付属病院 遠州病院、浜松赤十字病院、十全記念病院、サンストリート浜北 イオン市野、あらたまの湯、龍山やすらぎの湯、西鹿島駅
予約時間	出発日の2日前まで

●料金（固定制）

天竜区内	片道 6,000円 往復10,000円
浜北区、東区、北区、中区	往復のみ12,000円

ICT導入の取り組み

●浜松市公共交通空白地有償運送ガイドライン見直し内容

改正前	改正後
<ul style="list-style-type: none">・佐久間町および愛知県東栄町の一部。	<p>(左記に加え)</p> <ul style="list-style-type: none">・会員及びその同伴者は発地もしくは着地のどちらかが佐久間町内であれば、往復運行に限り、市内全域(一部地域除く)への運行を認める。・会員でないものについては、発地もしくは着地のどちらかが佐久間町内であれば、遠州鉄道西鹿島駅に限り、運行を認める。
<ul style="list-style-type: none">・運転者の登録要件は70歳以下。	<ul style="list-style-type: none">・運転者の登録要件を75歳以下とする。
<ul style="list-style-type: none">・70歳を超えた運転手について、高齢者講習等の受講を義務付ける。	<ul style="list-style-type: none">・65歳を超えた運転手については、旅客自動車運送事業者と同様に国土交通大臣が認定した適性診断を受講する。

ICT導入の取り組み

●周知方法

・会報誌

NPO法人が会員向けに配布している
会報誌へ掲載。

・チラシ、ポスター

町内全世帯に対し、チラシを配布。
来街者に対しては駅や公共施設などへ
ポスター等の掲載を予定。

・地元新聞記事

運行開始時に地元新聞による取材を受け、
利用方法等についても記事として
掲載された。



NPOタクシーからのお知らせ

先般、新聞で報道されましたが、NPOタクシーの佐久間町外（浜松市内全域）への乗り入れが土曜日、日曜日の限定ではありますが出来ることになりました。町外からの誘客促進を同時に進める目的で今回の規制緩和となりました。お出かけ支援として、日に限り運行をいたし、準備等の関係から、年内運行開始を目標としております。

当然、行き先を複合商業施設（浜北・市野・志都呂等）・高齢病院・遠鉄西鹿島駅に降り立ち、徒歩、軌道に乗り始めた時点で行き先の拡大を順次検討してまいります。各行き先・利用料金等は改めてお知らせいたします。ぜひ、土日のお出かけ支援事業をご利用ください。

地区名	教会对象者数		計
	男性	女性	
蒲川	206	321	527
佐久間	141	276	417
山香	83	125	208
城西	87	168	255
計	517	890	1,407

地区名	77歳 (未満)	88歳 (未満)	99歳 (白寿)	100歳	101歳 以上
	蒲川	33	27	1	3
佐久間	24	18	3	0	5
山香	10	2	1	1	1
城西	13	12	2	0	0
計	80	59	7	4	8



過疎地タクシー配車アプリ開始

浜松・佐久間のNPO法人 高齢者「お出掛け」推奨

200年ぶりに誕生した「NPOタクシー」が、11月1日より正式に運行を開始する。市内全域にサービスエリアを拡大し、高齢者や障がい者への利用を促進する。また、スマートフォンによる配車アプリの導入も予定されている。

タクシーは出発と帰着が午前7時～午後4時の範囲で利用可能。利用日の2日前までに予約する。浜松市天竜区佐久間地域外の観光客などは毎年1月6日から予約開始。ただし、遠州鉄道西鹿島駅（同区・須賀）からの乗車に限る。

地域外への行き先は病院や高齢者福祉センターなど。利用料金は通常のタクシーより高く、1日2000円、年末年始（12月29日～1月3日）は休止。問い合わせはNPO法人がらほろまいか佐久間<電話>053(95)1100へ。

ICT導入の取り組み

●課題

①システムの利用促進

町内の住民にシステムをどの程度利用してもらえるか。

②運行箇所の少なさ

浜松市内(一部除く)全域が運行範囲として認められているが、運行開始時は市内総合病院など11ヶ所のみでの運行に限っているため、利便性が低い。

③予約時間の締め切り

運転手確保のために2日前までの予約に限っているため、特に来街者にとって利便性が低い。

④運行時間の短さ

土日祝7:00～16:00までの運行であるため、行き先によっては行動が限られてしまう。

今後の予定

● 検証方法

・利用者アンケート

NPOタクシーにご乗車いただいた方を対象に、利用目的や利用に対する満足度等の調査を行う。

・データ分析

乗車日、乗降時間、乗降場所の基本的なデータから、乗合率、予約組み合わせ数などの地域のニーズについて分析を行う。また、キャンセル状況や時間帯別の予約件数など、運行以外の項目についても分析を行う。

・有識者等の意見聴取

浜松市地域公共交通活性化研究会（会長：松本幸正名城大学教授）において、有識者及び交通事業者からの見解を伺う。

● 他地域NPOへのシステム導入

利用状況が好調であれば、他地域のNPOに対して導入を働きかける。